

〔平成21年6月26日（金）〕

美しい森林づくりニュース 〈NO. 136〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～



発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

◎ 未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと ー 第60回全国植樹祭が福井市で開催される ー

6月7日（日）、福井県福井市「一乗谷朝倉氏遺跡」において、「第60回全国植樹祭」が、福井県内外から約6,300名の参加の下、盛大に開催されました。

第60回全国植樹祭は、森林や自然の恵み、自然の厳しさを再認識するとともに、多様な機能をもたらす福井の元気な森林づくりや、美しく誇りの持てる元気なふるさとづくりを行い、未来へ引き継いでいくことを開催理念としています。

主催者挨拶に引き続き行われた表彰では、国土緑化運動・育樹運動・ポスター原画コンクール、緑化功労者、全日本学校関係緑化コンクール、福井県美しいふるさと功労賞がそれぞれの受賞者代表へ贈られました。

次に、苗木のスクールステイ校の小学生から緑化推進連絡会議議長である石破農林水産大臣へ苗木が贈呈されました。

その後、天皇陛下がウスズミザクラ、アカマツ、ケヤキを、皇后陛下がウワミズザクラ、トチノキ、スダジイをそれぞれお手植えされました。

続いて、天皇陛下がヤブツバキ、



県内外から多数の参加者を得て開催



西川一誠福井県知事による主催者挨拶



苗木の贈呈を受ける石破農林水産大臣

キタコブシを、皇后陛下がユキバタツバキ、ヤマボウシの種をお手播きされました。



天皇陛下によるお手植え



皇后陛下によるお手播き

◎ 第20回森と花の祭典－「みどりの感謝祭」を開催

－「森林の市」に「美しい森林づくり全国推進会議」もブースを出展－

5月9日(土)～10日(日)、第20回森と花の祭典－「みどりの感謝祭」が東京都千代田区の日比谷公園で開催されました。

(記念式典)

記念式典では、秋篠宮同妃両殿下御臨席のもと、緑の少年団の入場行進、みどりの文化賞の顕彰、苗木と花の特別贈呈などが行われました。

(併催行事)

式典終了後には、先着順で苗木(ハコネウツギ・オオムラサキツツジ)と花(ペチュニア・ニチニチソウ)のプレゼントがあり、例年この機会にこられる御婦人方などの来場者が長い列を作っていました。



主催者代表である石破農林水産大臣の挨拶



来場者に苗木と花のプレゼントを行う河野議長と江田議長



苗木(ハコネウツギ)と花(ペチュニア)プレゼントする石破大臣

また、「森林の市」(全国72以上の市町村や団体が出展)には、「美しい森林づくり全国推進会議」も出展し、美しい森林づくりのためにできることや参加することなどについて、パネルでの紹介やパンフレットの配布を行いました。

同じく構成団体として出展いただいた(財)休暇村協会、(社)日本将棋連盟、NPO法人森づくりフォーラム、森を育む紙製飲料容器普及協議会や、「美しい森林づくり全国推進会議」事務局がある東京農業大学のブースにも、多くの家族連れなどが来場しました。



(社)日本将棋連盟のブース・指導対局が行われる

また、特設ステージでは、フォレスト・サポーターズの一員であるジョン・ギヤスライトさんと渡辺弥生女流棋士とのトークショーも開催されました。



ジョン・ギヤスライトさん(ツリークライマー;写真中央)と渡辺弥生女流棋士(写真右)によるトークショー



フォレスト・サポーターズに入りませんか。

◎「緑の募金」街頭キャンペーンを行いました

「みどりの感謝祭」記念式典の終了後、東京都中央区銀座の数寄屋橋公園に場所を移し、一般市民の方々に対して「緑の募金」街頭キャンペーンを通じ、「国民参加の森林づくり」への参加を呼びかけました。

キャンペーンでは、緑の少年団、(社)ガールスカウト日本連盟東京都支部の皆さん、第27代ミス中央(東京都中央区観光大使)らが、大きな声で「緑の募金」への協力を呼びかけました。



ご協力ありがとうございます。緑の羽根をどうぞ!

◎ 第3回「みどりの式典」を開催

「みどりの学術賞」及び「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」の授与

第3回「みどりの式典」が、東京都千代田区の憲政記念館において、天皇皇后両陛下御臨席のもと、麻生総理大臣、衆・参両議院議長ら約450名が出席し開催されました。

式典では、一昨年創設された「みどりの学術賞」の授与が行われました。第3回「みどりの学術賞」は、レッドデータブックの取りまとめや、植物が昆虫や病原体などとの相互作用に基づく繁殖戦略によって種の多様性を生み出していることを明らかにした矢原徹一氏（九州大学大学院教授）と、シダ植物における光受容体の発見、葉緑体光定位運動のメカニズム解明などにより、光に反応する植物の仕組みを明らかにされた和田正三氏（東京都立大学名誉教授）に贈られました。

併せて、神山精二氏をはじめとする1個人12団体に「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」の授与が行われました。



麻生総理大臣から表彰される和田正三氏



前列：「みどりの学術賞」受賞者と関係閣僚（総理、文部科学、農林水産、国土交通、環境）
後列：「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」受賞者

みどりの学術賞についての詳しい内容はこちらから

→ 内閣府ホームページ <http://www.cao.go.jp/midorisho/index.html>

平成21年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者・功績について

→ <http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/pdf/090417-07.pdf>

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>